

令和 8 年度 まちづくり移動町長室 開催結果概要

百合が丘 3 丁目会館

日 時：令和 8 年 7 月 12 日(日)14：00～16:00

場 所：百合が丘 3 丁目会館

参加者：14 名（ほか地区長 3 名）

予算について

参加者	予算が 2 回否決され 3 回目を通ったが、何が問題で否決され、どこを補正して可決されたのか。議会報告をみたが、可決された予算は委託料を 2 件計上見送りした変更のみ。それも今年度やめるだけで来年度やるということであとは口約束だけだと思う。 予算の大きな組替をしているわけではないので、ちゃんと根回しをすれば 2 回も否決されることはなかったのでは。暫定予算で町政運営していたことで、エコ電化製品の補助金のなかなか決定がおりなかったのも暫定予算のせいではという声もあった。 何年か前、東大跡地で反対の議員の報告会にいったが、内容が変わっていないのに賛成に変わって、何を議論しているのかわからない。
町長	否決予算は 8 名が反対し、3 名は庁舎の関係ですっと反対をしている方。その他の方は、討論でそれぞれ反対の理由が異なった。庁舎をやめる考えは持っていないので、庁舎反対の方を除く 5 名の方に賛成してもらえるかの確認を行い、その中で財政的な不安の点や未利用地の活用、駅前トイレの修繕などの意見が出た。ふるさと納税を急激に上げていくことはできないが、委託業者や委託内容を見直すことなどでふるさと納税が増えている事例もあるので、そういった見直しや未利用地は不動産鑑定をして売ることや貸すことなどを進めるといった改善点を示した。また、駅前トイレは修繕に 2,000 万円くらいの費用がかかるため、予算をすぐにつけてというわけではないが、今後改善をしていくという約束をし、賛成していただいた。

新庁舎整備・公共施設の大規模改修について

参加者	新庁舎は進んでいるが、お金がかかるという部分だけで見ている方がいる。単に古いからということではなく、選ばれるまちづくり、活力あふれるまちづくり、そういうビジョンがあるから新しい庁舎が必要だということを繰り返しアナウンスしないと金のことばかりになってしまうので、しっかりとアナウンスしていったほしい。
町長	新庁舎は、何年にもわたって町債を返していくことになる。職員がしっかり働ける場所を確保し、いざという時の災害の拠点にもなるのでしっかりと説明をしていく。

参加者	山西プールの改修計画にプールに日よけのシートをかけることは入っているか。 小学校でプールの真上に熱中症対策でシートを張ったとテレビでやっていた。テレビで見る限り費用はあまりかからない。小学校中学校の授業で使うので熱中症対策にいいのではないか。
町長	プールを全部覆うことはできないと思うが、段々になっている休むところは上部の日よけを考えていきたいと思う。 小学校は町のプールではなく民間のスイミングスクールで授業をやっている。学校以外で使うこともあるので、プールを覆うテントは確認する。
生涯学習課	熱中症対策等の有効な方法として、当初の予定では、プール上に日除けを設置することも検討したが、基本構想をまとめていくなかで監視台からプール内の監視がしづらい、安全面の確保が難しいなどの課題が浮き彫りとなったことから、利用者が待機するプールサイドや観覧エリアの部分に日除けを設置する方向で進めていく。

参加者	ラディアンホールの中に外部の音が漏れて入ってきている気がした。音楽用の構造で作っていると思うので、その部分も併せて改修して欲しい。
町長	ホールは音響にこだわって作ったものなので、改修時に専門家に確認する。
生涯学習課	音については、機械設備の音等もあるため専門業者に確認する。

参加者	ラディアンミーティングルームをさまざまな団体が会議・イベントに使っているが、ラディアンの改修で使えなくなる期間の代替施設は。
町長	今使われている団体の方には町民センターや防災コミュニティーセンターを案内している。予約を取らなければならないので、ホームページでのお知らせと広報紙にも掲載して周知する。百合が丘のなのはなハイツも有料で使えるので、そこも選択肢の一つになると思う。

未利用地の活用について

参加者	観光資産である吾妻山は借地もあるが、すべてを町有地にする計画はあるか。その場合どのくらいの費用がかかるか。
町長	山を全部ではなく公園として使っている部分だけでいいと思うが、現在、年間約 1,500 万円の借地料を地主に払っている状況。何年までという目標はないが、毎年契約時に寄付や買上げの交渉はしている。山林や畑などの地目となっているため高い土地の評価ではないと思うが、借りないとイベントなどができなくなるため、相場よりも高めの借地料を支払っている。買う場合、適正価格で交渉していく必要があるため、不動産鑑定をして適正相場を示した上で、交渉を進めていく。相続のタイミングなどで交渉をしているところだが、不動産鑑定をして一歩進めていこうと思っている。

参加者	旧温水プールのテリアはウニの養殖実績があるのか。海水を下水道に流すのであれば BOD など下水に流せる基準が決まっているがちゃんとした排水処理施設を設けるのか。海水は購入すると聞いたが、漁業組合などに補助金を払うかもしれないが必要はあるか。
政策部長	プールに水を張るのではなく、プールの中に水槽を重ねて、その水槽に海水を入れて育てる。海水は巡回して使うが、巡回し終わり排水する時に町の下水道の基準でいくと、希釈をすれば流せる状態になっているので、町の検査を受けて排水する。海水は湯河原の漁業で買う予定でウニもその近郊の相模湾のものを育てると聞いている。
財産経営課	起業からまだ 2 年足らずであるため養殖の実績はないが、神奈川県水産技術センターや大学等とのウニの共同研究の実績のある企業である。

地域公共交通について

参加者	駅までタクシーで行こうとしたが、予約が電話でもスマホでもできなかった。この環境をどうにかして欲しいので、実情を調べて欲しい。 バスは協議会で話し合っていると思うが、ぜひ残してほしい。
町長	タクシーの予約については、朝は混むから難しいのかなどの状況をタクシー会社に確認する。 バスは減便されており、神奈中は 1 号線と県道をメインで考えているが、そうではないところも含めてほしいと働きかけている。お金の問題ではなく運転士がいなのが問題。町では、コミュニティバスを小ぶりのバスで町内を一筆書きで運行しているが、減便が続く中ではもっと小型のバスで小さい周りで運行しないといけないと思う。このまま神奈中に

	バスを継続してほしいと働きかけをしつつ、コミュニティバスの再編も視野に入れていく。 買い物の部分は移動スーパーを使っただけなど、多重的なサービスでしっかり支えていこうと考えている。
企画政策課	タクシーの予約について、神奈中タクシー株式会社の回答を掲載します。 ご指摘いただきました「駅へ向かう際、電話やスマートフォンアプリからタクシーの予約ができなかった」という件につきまして、お客様にご不便をおかけいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。 現在のタクシー運行の実情についてご説明申し上げます。 タクシーのご利用は、朝の通勤・通学時間帯に加え、連日の酷暑や急な雨などの気象状況によって、突発的に需要が急増する傾向がございます。 このような状況下においては、事前に頂戴しているご予約も大変多く、稼働しているすべての車両が対応に追われ、一時的に新たなご予約や配車のご依頼をお受けできない状態が発生しております。 弊社といたしましても、できる限り多くのお客様のご要望にお応えできるよう運行管理に努めておりますが、需要の集中する時間帯や天候による影響がある際には、すぐの配車が難しい状況でございます。 ご利用のお客様には大変恐縮ではございますが、特に天候が不安定な日や、極端な暑さ・寒さなどが見込まれる場合には、お時間に十分な余裕を持ったご予約・お出かけをご検討いただけますと幸甚に存じます。 今後とも、地域の皆様への安全・安心な移動サービスの提供に努めてまいりますので、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

参加者	百合が丘の北の方は交通・バスの問題が深刻で、町をよくしていこうと努力をしているが、交通が対応できなければすべてが水の泡になってしまう。神奈中との話が第一で、その後第二段階でそれを補完するなにかという話になると思うが、どういうスケジュールなのか。
町長	神奈中バスが運行しているところを町が補完してしまうと、すぐに神奈中が撤退してしまう可能性がある。神奈中バスの本数が少ないため、町のコミュニティバスを運行してほしいという要望も地区から寄せられているが、状況を見極めながら考えたいと思う。 神奈中バスが撤退した場合は、コミュニティバスを走らせるなど、町として対策をしていく必要があると思う。百合が丘の路線については、内容が決まり次第、説明をしたい。 新たにバスを購入する場合には、国の補助金を活用することも考えられるが、過疎地を補助の対象としているため、補助金の対象外となる。二宮町のように一定の利用がある場合でも、補助の対象とするように国や県へ働きかけている。

災害対策について

参加者	川崎市では災害時のトイレを直接排水につなぐ形式をとっている。二宮町でも直接下水につなぐ方法を考えているか。 葛川の水害で車の水没や道が通れないなどあったが今回の対策で大丈夫になるのか。バスも他のルートで周っていたようだが情報がなくて乗れなかった。そういった対策と起こった時の対応を教えてください。
町長	前はマンホールの蓋を開けテントを張り下水につないでいたが、詰まることやあと処理が大変なため今はやらない方向。組み立て式のものもあるがすぐにいっぱいになってしまうため、水が流れないようにビニール袋をかぶせ凝固剤をいれて捨てる方法を推進している。ビニール袋と凝固剤を各家庭でも地区でも準備してもらうようお願いしている。各地

	区への防災の補助金を臨時議会で提案予定。地区との訓練でも進めているので、また説明したいと思う。 葛川の工事で溢水がなくなるのかということと大丈夫ではないと思う。先日の台風 6 号の時も二宮を直撃していたら危なかったと思う。用地買収も計画していて広げていくとしているが、JR のところが小さくなっているのがボトルネックとなり溢れてしまうので、JR との交渉を含めて県に働きかける。すぐにではないが上流の方でも調整池をつくることなどを検討し県と一緒にやっていく。 バスのルート変更は情報をすぐもらえるよう伝え、ホームページや LINE などでお知らせできるようにしていく。
--	---

参加者	防災無線は言葉が切れるような話し方で聞き取りにくい。ボリュームが上げられないなら言葉を切らないで話して欲しい。
町長	聞き取りやすいよう工夫しているところではあるが、防災無線は夜で雨が強い時などはほとんど聞こえない。防災無線の内容を確認できる電話番号があるので利用して欲しい。また、スマホで LINE や災害メールを登録してもらおうと確認ができるのでお願いしたい。

広報板について

参加者	緑が丘中央公園に広報板があるが、道とかなり接していて、見る人がいないのではないかな。また、曲がり角なので見るのが危ないのではないかな。設置場所の変更や見えるようにするなどした方がいいのでは。
町長	すぐに工事はできないが、広報板の向きや場所の変更、歩道で見れるようにするなど、課題とする。

参加者	広報板の老朽化が進んでいる。チラシにビニールを張ってやっているが、小田原などではガラス張りのものになっていたりする。広報板の劣化状況を確認してくれているか。
町長	広報板の劣化状況は確認している。二宮町は町の面積に対して広報板が多いので、使用頻度の低いものを精査しなければならないと思う。また、ガラス張りとはいかないが、貼れない、貼りにくいものは板を変えていかなければいけないと思っている。 撤去する場合も基礎があるため費用がかかってしまうが、計画的に進めていきたいと思う。また、ガラス張りはどれくらいかかるのか計算してみる。
企画政策課	ガラス張りの広報板に変更する場合、既存の広報板と規格が異なるため、既存広報板の撤去及び新設の広報板の設置が基礎部分から必要となり、1基あたり約 40 万円の費用がかかる見込み。

道路・街路樹について

参加者	緑が丘西バス停付近の街路樹が伸びてきてバスにぶつかっていることが年に何回もある。切り方などを考えて欲しい。また、木がたくさん植わっているので落ち葉の掃除が大変なのでどうにかならないか。
町長	バスに触れるのはよくないのですぐに剪定するなど担当に確認する。落ち葉は、葉のないように切ると街路樹ではなくなってしまうので、今後植え替えるときには落葉樹じゃないものにするなど、今後の課題としたい。
都市整備課	当該地の街路樹については、現地を確認し、8月に剪定を行う予定。落ち葉による負担を踏まえ、剪定方法を検討していく。

参加者	去年の地区要望の中に緑が丘南のバス道路に木が多すぎてかえって景観が良くないので、ある程度剪定して減らしてほしいというものがあるので見ていただきたい。
町長	すぐにできるものではないかもしれないが、承知した。

参加者	緑が丘の中の道路は高低差をなくすために階段がある。何力所かあるが、階段の踏み代が狭いため、特に年寄りが使うと危ないので手すりをつけて欲しい。何年もお願いしているが、予算をつけて少しずつでもやってほしい。
町長	緑が丘から要望が出ていることは承知している。予算がかかる部分ではあるが、高齢化で危ない部分でもあるので、検討していく。

学校・教育について

参加者	小中一貫教育で 2040 年に施設一体型になる。あと 14 年あるが、それまでは分離型の現状で行くのか。2040 年くらいになれば人も減り 1 校でいいのかもしれないが、段階的に 2 つの施設一体型の小中一貫校を作ればいいと思う。校舎を整備するのも 5 校整備するより 2 校にした方が整備費も安くなり、1 校にするための前走にもなると思う。
町長	2 グループの小中一貫校にしていくのか、部活動は人数がそろわないとできない状況があるので中学校だけ 1 つにして小学校はそのままにするのかなど、グループ分けは考えており、地域の方や保護者、子ども達と意見交換をしながら進める時期に来ていると思う。案を作ってから示すと案への賛成、反対の話になってしまうので、子どもたちにとってどういう枠組みがいいのか、どういう規模がいいのかなど意見交換を地域の方と進めたいと思っている。次年度以降、地域に学校のことで出向いていきたいと思う。

特定健診について

参加者	特定健診での AI を使った健康管理システムはどういった検索条件でなにをキーワードにして該当するという判定をして、どのようにその方に発信をして、その後どうやって管理しているのか。 他の市町村と比べてどこが差別化できて優秀な成績になったのか。期待される効果は。他の市町村の受診率は何%くらいか。 色んなものに应用できるのではないかなと思う。
副町長	健康診断の受診率を向上させようというもので、過去の健康診断をどう受けているか、こういう疾病を持っているかなど、さまざまな属性があるので AI でグルーピングし、グループごとに通知内容を変え、受診勧奨をしている。 受診率向上が効果で、過去は 35%ほどだった受診率が 10%ほど伸びて県内 1 位となったもの。 他市町村の実績は今手持ちにないので確認して示す。
子育て・健康課	AI による受診勧奨に加え、未受診者への勧奨回数を 1 回から 2 回に増やしたこと、中郡医師会の協力で受診枠を広げたことなどにより特定健診受診率が向上した。特に AI を活用した受診勧奨では、過去の受診データなどを分析し、対象者に合わせたメッセージで健診を促しており、全国約 850 の自治体で使われる仕組みは、多くのデータから「どうすれば健診を受けてもらえるか」を常に改善することで、これまで受診していなかった方にも健診を促し、毎年継続して受診していただくことに重点を置いた取り組みとなっている。 二宮町の受診状況は、令和 6 年度は前年より 9.4%増の 44.3%となり、令和 7 年度の速報値(令和 8 年 6 月 22 日時点)では 45.4%と引き続き高い受診率を維持できている。なお、県内市町村の令和 6 年度平均受診率は 35.4%となっており、各市町村の受診率については、厚生労働省のホームページに掲載されている。

その他

参加者	一色小学校の友情の山のやまゆりの元気がなくなってきている。まったくの自然じゃよくならない。コミュニティスクールがやってくれているが関係者だけではなく町としても関わってほしい。
町長	学校の敷地なのでコミュニティスクールで一緒にやっているところだが、教育委員会と地域とで協力してやっており、町として入っていないところなので確認する。コミュニティスクールでも枯草など自然な形でのやり方を試していて、専門家にも来てもらっているのでもノウハウを聞いてみる。

参加者	子ども施策や環境施策などボトムアップしており、その結果が消滅可能性都市から抜けて転入超過という結果に表れているのではないかなと思う。ボトムアップの施策を今後も続けてほしい。
町長	湘南は海があって選ばれるエリアということもあり、エリア全体として転入超過が続いている。 ボトムアップは、二宮町は小さな町なので、町民の方の力にフィットしながら課題を解決していく、行政もしっかりバックアップし一緒に進んでいく、様々なことをそうしていかないと進まない町だと思う。町民の方がどういう方向性を望んでいるのか、アンテナ高くして進めたいと思う。

参加者	二宮駅に戻ってくるといい雰囲気でもあるが田舎に帰ってきたなと感じる。転入超過との話もあるが、駅前があまり芳しくない。夢としては駅前に大きなマンションが建って、デパ地下があって、黙ってても若者が寄ってくる。駅の周りをもっとスマートで魅力的な環境となるまちづくりを考えてもらえればと思う。
町長	駅前には庁舎が建った後になるが、2階が体育館、1階が町民センター機能で、観光協会、武道館をいれた複合館の基本構想は作ってある。設計に入るのはまだ先だが、それができれば少し休憩ができる場所ができる。二宮小学校も小中一貫で別のところになると思うので、そういったときは跡地の活用を検討していくことになる。役場ができた後でないとかの大きなものに手をつけられない状況のため、まず新庁舎を進めていく。